



学校だより 第11号



大器晩成

校長 笹島久美子

三寒四温、芽吹く木々。春はそこまでやってきています。

2月19・20日に卒業ランチ、3月2日に「卒業を祝う会」、6日に「ボランティア隊引き継ぎ式」、8日に「謝恩式」を行い、卒業に関する行事が続きました。

今は16日の卒業証書授与式に向けて全校練習を行っています。こうした一連の行事をやり遂げていく中で、子供はぐんと成長し、自信を付けていきます。

3月はまとめの時期。それぞれの学年で学ぶべきこと、身に付けるべきことを確実に習得できたか、「こころ」「からだ」「あたま」はどのくらいバランスよく成長できたか、保護者の皆様には、ぜひお子様のよいところを認め、進級、中学校進学を心待ちにできるよう励ましていただきたいと思います。

しかし、中には、「うちの子供大丈夫かなあ」と感じている方もおられるかもしれません。そこで、「大器晩成」という言葉を紹介します。

大器晩成・・・鐘や鼎（かなえ）は大きな器であるから、いい加減なことではすぐにできあがらない。人間もやすやすと完成するものではなく、時間がかかる。

私たち大人の子供への言動を振り返ってみると、とかく「早く片付けなさい。」「速く計算をきなさい。」と、「早く、速く」と言い過ぎていないでしょうか。

人にはそれぞれ個性、特性、もち味があります。その子供にはその子供なりのよさがあり、可能性があります。しかし、1年生には1年生なりの、6年生には6年生なりの時期にしか達成できない大切な発達課題があります。その一つ一つの段階を確実に上がってこそ大きく豊かな成長が期待でき、道端の雑草の美しさや生命力に気付くゆとりも生まれます。

私たち教師は、発達に応じた教育を確実にを行い、一人一人が大きく立派な「器」となれるよう育んでいきたいと考えています。

本年度も牧野小学校の教育の推進に深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

3月12日（月）1年生から4年生は通学路の交通安全を確認しながら一緒に下校しました。特に、姫野地区の子供たちは、地域の方々の見守りのもと、危険箇所、左右確認や一旦停止等の安全指導を受けながら下校しました。もうすぐ春休みです。ご家庭でも「飛び出しは絶対しない!」「信号は必ず守る、青でも左右確認!」「道路は走らない・広がらない・よそ見をしない!」の声かけをお願いいたします。



未来へ進め六年生！ 今までの感謝の気持ちを伝えよう集会

3月2日（金）、牧野っ子のリーダーとして活躍してくれた6年生に、感謝の気持ちを伝える集会が行われました。5年生を中心に、各学年がありがたい気持ちを込めて、出し物を考えたり、招待状やプレゼント、メッセージを作ったりしました。



2年生の作った招待状を胸に
1年生と入場する6年生



4年生は入退場の曲を演奏



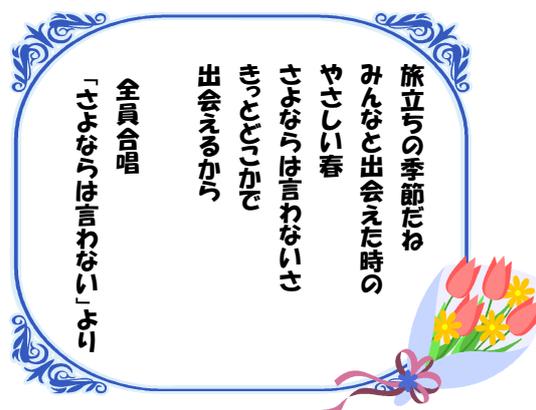
3年生はファイルをプレゼント



5年生は6年間の思い出を熱演、最後は6年生に向かって力強いエールで締めくくりました



6年生からはのプレゼントがありました



一緒に笑い、一緒に思い出にひたり、全校児童の心がひとつになった心温まる集会でした。
また、今回の集会を機に、6年生から5年生に「牧野小学校のリーダー」という大きなバトンが渡されました。6年生のみなさん、思い出たくさんありがとう！5年生のみなさん、これからの牧野小学校をよろしく！！